

営繕積算システム RIBC2 の主な変更点 (Ver.7.00 から Ver.7.10)

【標準単価作成システム／内訳書作成システム／内訳書数量入力システム LITE】

1. 「営繕工事における週休2日促進工事」の補正に対応

建設業における働き方改革をさらに加速させるため、新たな施策をパッケージとしてまとめた「建設業働き方改革加速化プログラム」が3月20日に策定され、『週休2日工事(現場閉所)実施に伴う労務費補正等の試行(2018年3月20日)』の発表と併せて、『営繕工事における週休2日促進工事の実施について(通知)(H30.3.20)』と『営繕工事における週休2日促進工事に係る積算方法等の運用について(H30.3.20)』が公開されています。

(http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk2_000040.html)

RIBC2では、『公共建築工事積算基準等資料』等に倣い、標準歩掛りによる複合単価の労務の所要量の割増しや、市場単価等の補正は、補正率ファイルを用いて単価算定時に行っています。

営繕工事における週休2日促進工事の改修複合単価の労務費の補正方法については、国土交通省の官庁営繕の技術基準『工事費積算における数値の取扱い(例)』に倣い、便宜的に算定した「週休2日促進工事の改修複合単価の補正係数」を補正率ファイルに読み込み、単価算定時に補正率を乗じる。

【週休2日促進工事の改修複合単価の補正方法】

労務費 = 労務の所要量 × 改修割増率 × 労務単価 × 週休2日促進工事の補正係数



【RIBC2の週休2日促進工事の改修複合単価の補正方法】

労務費 = 労務の所要量 × 週休2日促進工事の改修複合単価の補正係数 × 労務単価

週休2日促進工事の改修複合単価の補正係数 = 改修割増率 × 週休2日促進工事の補正係数
 建築工事の4週8休以上の例: 1.2075 = 1.15 × 1.05

注) 週休2日促進工事の改修複合単価の補正係数の値は、端数処理は行わない。

上記の週休2日促進工事の補正を行うためには、補正率の桁数が小数点以下3桁では不足しているため、週休2日促進工事の補正に対応するために、小数点以下5桁に拡張しました。

【建築工事の場合】

週休2日促進工事 以外の工事		週休2日促進工事					
		4週8休以上		4週7休以上 4週8休未満		4週6休以上 4週7休未満	
新営	改修	新営	改修	新営	改修	新営	改修
一次 RIBC							
その他 RIBC							
補正 RIBC	補正 RIBC 1.15	1.05 ↓ 補正 RIBC	1.2075 ↓ 補正 RIBC	1.03 ↓ 補正 RIBC	1.1845 ↓ 補正 RIBC	1.01 ↓ 補正 RIBC	1.1615 ↓ 補正 RIBC
標準 RIBC	標準 RIBC	標準 RIBC	標準 RIBC	標準 RIBC	標準 RIBC	標準 RIBC	標準 RIBC

【標準単価作成システム】

1) 補正率(小数点以下の桁を 3 桁から 5 桁に拡張)

「週休 2 日促進工事の改修復合単価の補正係数」の桁数に対応しました。

【補正率】建築物工事 / 既製コンクリート			
工程	新築	改修	1-サ-値
仮設	○ 1	○ 1	1.05
土工	○ 1	○ 1	1.05
地業	○ 1	○ 1	1.05
鉄筋	○ 1	○ 1	1.05
型枠	○ 1	○ 1	1.05
鉄骨	○ 1	○ 1	1.05
既製コンクリート	○ 1	○ 1.15	1.2075
防水	○ 1	○ 1.15	1.2075
巾着	○ 1	○ 1.15	1.2075
木工	○ 1	○ 1.15	1.2075
屋根及びびとい	○ 1	○ 1.15	1.2075
金網	○ 1	○ 1.15	1.2075
左官	○ 1	○ 1	1.2075
建具	○ 1	○ 1.15	1.2075
内外装	○ 1	○ 1.15	1.2075
仕上エント	○ 1	○ 1.15	1.2075
構内舗装	○ 1	○ 1	1.05
植栽	○ 1	○ 1	1.05
仮設(改修)	○ 1	○ 1	1.05
撤去	○ 1	○ 1	1.05
外壁改修	○ 1	○ 1	1.05

2) 補正率の Excel データ出力/Excel データ読込(小数点以下 5 桁対応)

小数点以下 5 桁の Excel データ出力/Excel データ読込に対応しました。

注: Ver.7.10 以前のバージョンでは、小数点第 4 位を切捨てして、小数点第 3 位までの値が読込まれます。

3) 歩掛りの補正率(小数点以下の桁を 3 桁から 5 桁に拡張)

補正率ファイルの補正率の拡張に併せて、歩掛りの補正率の桁数を拡張しました。

【歩掛り】建築物工事 / 内外装 / 壁									
No	細目	摘要	単位	数量	乗率	単価	金額	率対象	
	すべて	すべて	すべて						すべて
	天然木化粧複合 加リクがボード張り	A種下張必要 厚15 かば	m ²	1		11,400	11,415.08		標準
01	天然木化粧 複合加リクが	厚さ15 かば	m ²	1.05	1	4,710	4,945.5		施工
02	鉄丸くぎ	N50 #12 長さ50	m ²	0.11	1	152	16.72		材料
03	内装工		kg	0.18	1	26,700	4,191.23	×1.2075	材料
04	普通作業員		人	0.018	1	20,200	439.05	×1.2075	労務
	その他		人	1	0.19	9,592.5	1,822.58		労務
	計						11,415.08		

【内訳書作成システム／内訳書数量入力システム LITE】

4) 代価表(小数点以下の桁を 3 桁から 5 桁に拡張)

歩掛りの補正率の拡張に併せて、代価表の補正率の桁数を拡張しました。

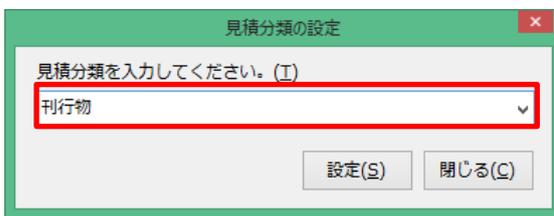
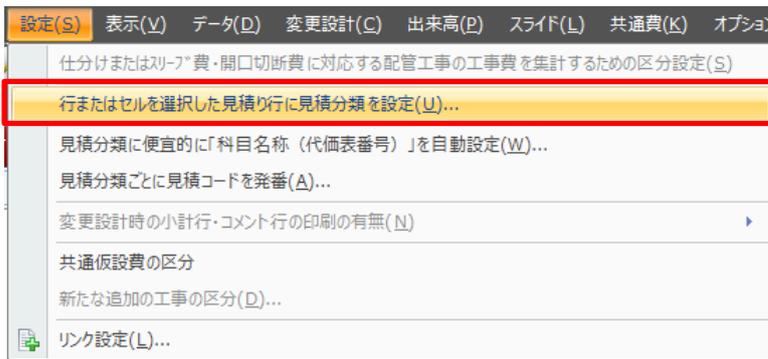
2. 他

1) 細目別内訳・別紙明細等の備考標記の変更(見積り)→(見積り・刊行物等)

Ver.7.10	Ver.7.00	Ver.6.20
B0-432262 H2404 市加 (見積り・刊行物等) 別紙 00-0011	B0-432262 H2404 市加 (見積り) 別紙 00-0011	B0-432262 H2404 市加 WP ワープロ 個見 別紙 00-0011

【備考標記を任意に設定したい場合】

[データ]メニューから[行またはセルを選択した見積り行に見積分類を設定]を選択して、備考欄に標記したい任意の言葉(例:「刊行物」「見積り」を区別したい。)を入力してください。



見積分類設定後	見積分類設定前
B0-432262 H2404 市加 刊行物 別紙 00-0011	B0-432262 H2404 市加 (見積り・刊行物等) 別紙 00-0011